

令和8年度

業 務 設 計 書

業 務 名：町道大山口4号線道路改良工事

「測量・設計」業務委託

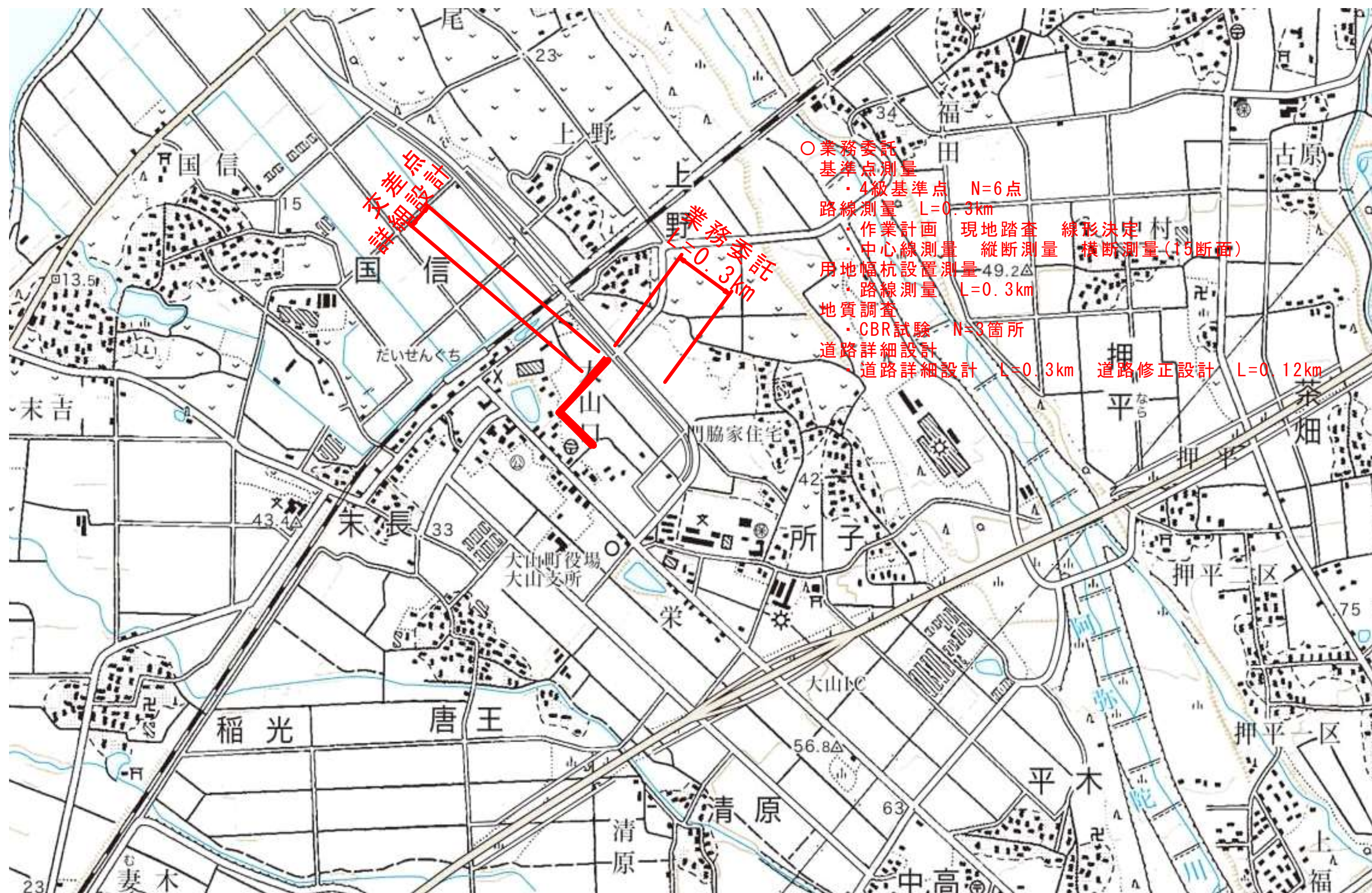
業 務 場 所：西伯郡大山町所子

位置図



契 約 図 書

業務位置図



- 業務委託
- 基準点測量
 - ・4級基準点 N=6点
- 路線測量 L=0.3km
 - ・作業計画 現地踏査 線形決定
 - ・中心線測量 縦断測量 横断測量(15断面)
- 用地幅杭設置測量 49.2△
- 路線測量 L=0.3km
- 地質調査
 - ・CBR試験 N=3箇所
- 道路詳細設計
 - ・道路詳細設計 L=0.3km
 - ・道路修正設計 L=0.12km

【共通】

業務名：町道大山口4号線道路改良工事「測量・設計」業務委託

特記仕様書

第1(目的・主旨)

当事業は、町道大山口4号線の整備を実施するものであり、測量および設計を行う。

第2(適用範囲)

本業務の履行に当たっては、特に定めのない限り、調達公告日時点で最新の「測量業務共通仕様書」、「設計業務共通仕様書」、「地質・土質調査共通仕様書」、「鳥取県県土整備部用地調査等業務共通仕様書」、「鳥取県県土整備部地盤変動影響調査等標準仕様書」、「発注者支援業務共通仕様書(試行)」

(<https://www.pref.tottori.lg.jp/45149.htm>)によるほか、この特記仕様書によること。

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				業務内容		測量業務 ・4級基準点測量 6点 ・現地測量 0.3km ・路線測量(測点間隔 20m) 中心線測量 0.3km 縦断測量 0.3km 横断測量 0.3km ・幅杭設置測量 0.3km 設計業務 道路詳細設計 ・道路詳細設計 1式 ・道路修正設計 1式 用地測量 ・用地幅杭測量 0.3km ・用地測量 6万m ²
追加				資料の貸与及び返却		本業務において必要となる資料については、初回打合せ時において、双方確認し貸与することとする。
追加				関係官公庁への手続き等		(関係官公庁への手続き状況を記載する。) 関係官公庁等への手続き状況は以下のとおりである。 なお、これら以外の機関と協議が必要となることが想定される場合には、調査職員に速やかに報告すること。 ・国立公園管理者と、構造等について未協議である。 ・河川管理者と占用等について未協議である。 ・水路付替について、管理者と未協議である。 ・砂防指定地内の占用等について未協議である。 ・保安林解除について未協議である。 ・接続する国道管理者と、形状変更について未協議である。 ・埋蔵文化財について、町教育委員会と協議済みである。
追加				地元関係者との交渉等		・業務期間内に事業説明会を行うこととしており、その結果を設計に反映させる必要があるため、調査職員に協議すること。 ・個人情報の取扱いについては、個人の権利利益を侵害することのないよう留意するとともに、情報を収集する際には、目的の範囲内で行うこと。

追加			成果物の提出	成果物は、下記のとおりとする。(必要なものを記載する) ・報告書 1 部 ・図面(A3縮小版) 1 部 ・写真集(現場写真、コア標本箱写真) 一式 ・電子媒体 1 部 (CD-R、DVD-R、HDD 又はフラッシュメモリー等) ・紙媒体 1 部
追加			疑義等	本業務を遂行するうえで疑義を生じた場合は、調査職員と協議し、速やかに処理すること。
追加			設計変更等取扱要領	設計変更等については、 https://www.pref.tottori.lg.jp/303205.htm に掲載された最新の「測量等業務設計変更等取扱要領」によること。
追加			担当技術者の実施状況報告書	「鳥取県県土整備部測量等業務総合評価競争入札実施要領」 (https://www.pref.tottori.lg.jp/94275.htm) 第 7 条(2)ウに係る担当技術者(以下「主たる担当技術者」という。)を配置する場合の取り扱いは以下のとおりとする。 ・担当技術者のうち、主たる担当技術者は 3 人までとする。 ・業務計画書において、担当技術者のうち、誰が主たる担当技術者であるか明確にすること。 ・原則、主たる担当技術者は、担当する業務の打合せに出席すること。 ・受注者は設計業務等が完了したときは、「担当技術者の実施状況報告書」を提出すること。
追加			真夏日以上の日に現場作業を見送った場合の履行期間の延長	真夏日以上の日(※)に、現地踏査、測量、ボーリング、調査等の現場作業の実施を見送った場合、見送った期間に相当する日数分、履行期間を延長することができる。 現場作業を見送った場合は、当該月の履行報告書に見送った期間に相当する日数の累計を明記すること。 履行期間の延長を希望する場合は、当該現場作業が完了した日以降に、履行期間の延長について調査職員と協議すること。 なお、見送った期間に相当する日数には、現場作業日数だけでなく、再準備等に要した日数も含まれる。 積上げる日数は日単位とし、半日、時間単位の作業予定であったとしても1日として加算する。 ※真夏日以上の日とは、予報値で湿球黒球温度(WBGT)28℃以上又は日最高気温が 31℃以上の日をいう。 なお、夜間作業の場合は作業時間帯の予報値が湿球黒球温度(WBGT)28℃以上又は日最高気温が 31℃以上の日をいう。
追加			熱中症対策に係る現場施設、設備に要する費用	熱中症対策に係る、主に現場の施設や設備に要する費用については、対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上することができる。希望する場合は、施設・設備の種類、規模、設置期間及び概算費用について、事前に調査職員と協議すること。

追加				賃金又は物価の変動に基づく業務委託料の変更の取扱い		本業務は「測量等業務における賃金又は物価の変動に基づく業務委託料の変更の取扱い」(令和 8 年 3 月 5 日付第 202500244570 号県土整備部長通知)の対象である。請求等の取扱いについては、 https://www.pref.tottori.lg.jp/326731.htm に掲載された本業務調達公告日時点で最新の取扱いによること。
追加				その他		

【測量業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
	1		105	業務の実施		【当業務が公共測量に該当する場合】 当業務は測量法の公共測量に該当する。 調査職員が、測量法第 36 条(実施計画書の提出)の提出及び第 14 条(実施の公示)の通知等を行うので、受注者は、調査職員から指示があるまで現地着手することができない。 ただし、これにより難しい場合は、調査職員と協議すること。 【当業務が公共測量に該当しない場合】 当業務は測量法施行令第 1 条第○項○号に該当するため、測量法の公共測量に該当しない。
	1		113	打合せ等	2 5	本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切において行うこととし、2 回を予定している。 ・当初・成果納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には主任技術者は立ち会うこと。
	1		116	関係官公庁への手続き等		受注者は、測量業務の実施に当たっては、発注者が行う測量法に規定する公共測量に係る諸手続等、関係官公庁等への手続きの際に協力しなければならない。 また、受注者は、測量業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。 受注者が、関係官公庁等から交渉を受けたときは、遅滞なくその旨を調査職員に報告し協議するものとする。 受注者は、測量法第 14 条(実施の公示)、第 21 条(永久標識及び一時標識に関する通知)、第 23 条(永久標識及び一時標識の移転、撤去及び廃棄)、第 36 条(実施計画書の提出)、第 37 条(公共測量の表示等)、第 40 条(測量成果の提出)等の手続きに必要な資料を作成し調査職員に提出しなければならない。 調査職員が作業規程の準則第 15 条に基づく測量成果検定の実施を指示した場合、受注者は、測量成果検定を受けるものとする。
追加				その他		

【設計業務】

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1		1110	打合せ等	2 4	本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切において行うこととし、3回を予定している。 ・当初・中間・成果納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には管理技術者は立ち会うこと。
1	1		1117	関連法令及び条例の遵守		森林法に基づき、計画上、森林伐採が見込まれることが判明した場合、調査職員が県林務担当機関に伐採範囲事前協議を行う必要があるため、伐採範囲を示した図面を作成の上、調査職員に提出すること。 https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/332527/chirashi_kouji.pdf
1	2		1201	使用する技術基準等		最新の技術基準及び参考図書に加えて、「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」を用いて業務の実施にあたるものとする。
1	2		1209	設計業務の条件	1	【設計条件】 (必要な条件を記載する。) 【設計条件】 設計条件の内容については初回打合せ時に確認することとする。
					9	【建設副産物・リサイクル】【建設副産物・リサイクル】 鳥取県建設リサイクル指針、県土整備部リサイクル製品使用基準等に基づき、リサイクル製品、鳥取県認定グリーン商品等の積極的活用を図ること。 なお、リサイクル計画書の作成に当たり、他工事への搬出可能量等については調査職員に協議すること。
					11	【コスト縮減】 設計に当たっては、完成後の維持管理を含めたライフサイクルコストを考慮し、総合的な評価により工法等を検討すること。
1	2		1211	設計業務の成果	1 (4)	設計図面、数量計算書は、完成計画に取りまとめること。 (4) 現場進入路が狭く、資材搬入に当たり小型車(2トン積、4トン積)への積替え等が見込まれる場合は、数量計算書の中に「材料集計表(碎石・購入土等)」を追加作成すること。 材料集計表を作成する対象資材は、土木工事实施単価表に掲載する「02. 一般資材単価」のうち「(07-1)骨(石)材」及び「(07-2)再生碎石」に該当するものである。
追加				特殊な条件		(特殊な条件や課題を記載する。) (河川:付帯施設、環境上の留意点、施工計画上の条件など) (道路:環境上の留意点、施工計画上の条件、用地取得状況など) 当計画区間は、鉄道と近接しており、構造物の仮設においては、作業が制限されるため、使用機械の形式、規格等について十分検討を行うこと。
追加				条件明示チェックシート		(対象業務を選択する。予備設計の場合は、予備設計において条件明示チェックシートを作成し、詳細設計に引き継ぐ。) 設計業務品質確保ガイドラインに基づき、条件明示チェックシートを作成すること。 (1)道路詳細設計(平面交差点設計含む) (2)橋梁詳細設計

					(3)山岳トンネル詳細設計 (4)共同溝詳細設計 (5)樋門・樋管詳細設計 (6)排水機場詳細設計 (7)築堤護岸詳細設計 (8)砂防堰堤詳細設計
追加				関係機関協議 (資料作成)	(協議先の関係機関を記載する。) ・関係機関:河川管理者、道路管理者、警察、関係自治体
追加				施工計画	(共通仕様書で定められていないが、作成が必要な場合) 詳細設計時に必要となる施工計画については、調査職員と協議を行うこと。
追加				仮設設計	(共通仕様書で定められていないが、作成が必要な場合) 詳細設計時に必要となる仮設構造物詳細設計については、調査職員と協議を行うこと。
追加				その他	維持管理の観点から、形状、構造、使用材料、施工方法等について、十分配慮した設計とすること。 (必要に応じて記載する。) 鳥取県景観形成条例に基づき、「景観評価リスト」を作成すること。作成に必要な費用については、変更の対象とする。

【地質・土質調査業務】

編	章	節	条	見 出 し	項	特記及び追加仕様事項
追加	1		112	打合せ等	2 5	本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切において行うこととし、3回を予定している。 ・当初・中間・成果納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には主任技術者は立ち会うこと。
追加				その他		作業により発生する濁水等については、適切に処理すること。 ・作業終了の後片付けの完了の際には調査職員の確認を受けること。 ・ボーリングの掘進に必要な水源等の確保については、関係者等の承諾を得ること。

業 務 数 量 総 括 表

業務名	町道大山口4号線道路改良工事「測量・設計」業務委託				
名 称		規 格	単位	当初数量	摘 要
測量			式	1	
基準点測量			式	1	
基準点測量			式	1	
4級基準点測量		新点35点 永久標識設置なし・伐採なし	点	6	
路線測量			式	1	
路線測量			式	1	
路線測量（作業計画）		測量延長 0.30km	業務	1	
現地踏査		耕地／平地	km	0.3	
線形決定		耕地／平地	km	0.3	
IP設置		耕地／平地	km	0.3	
路線測量（中心線測量）		交通量0～1000台未満／12時間 単曲線換算曲線数0	km	0.3	
仮BM設置測量		耕地／平地	km	0.3	
路線測量（縦断測量）		耕地／平地	km	0.3	
路線測量（横断測量）		幅45m未満 測定間隔20m	km	0.3	
用地測量			式	1	
用地幅杭設置測量			式	1	
路線測量		測量面積0.003km2 耕地／平地	km	0.3	
用地測量			式	1	
公図等の転写		耕地（森林）	万m2	6	
公図等転写連続図作成		用地測量	万m2	6	
現地測量			式	1	
現地測量			式	1	
現地測量		測量面積0.003km2 耕地／平地 縮尺1/500	式	1	
協議			式	1	
測量協議			式	1	

業務数量総括表

[illegible]

積 算 参 考 資 料
(契約図書ではありません)

工事設計書

施 工 年 度	令和 0 8 年度
事 業 区 分	社会資本整備総合交付金事業
路 線 名 等 河 川 名 等	町道大山口 4 号線
工 事 名	町道大山口 4 号線道路改良工事「測量・設計」業務委託
施 工 位 置	西伯郡大山町所子
設 計 金 額	
工 事 概 要	測量業務 1式 地質調査業務 1式 設計業務 1式

総括情報表

頁0-0002

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	89 大山町 設計書 当初 08-*****-00001-10 0 1 実施単価 29 大山町 (旧大山町) 00-08.07.10(0) 5 委託:H23.10以降		
	当 世 代	前 世 代	
発注区分 業務区分 工事価格端数処理	41 一般 (建設) 01 土木 00 千円止め		

* 測量業務委託費 *

内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量業務委託費						X1000
測量						Y1E01 (レベル1)
基準点測量			一式			Y1E0101 (レベル2)
基準点測量			一式			Y1E010101 (レベル3)
4級基準点測量 新点35点 永久標識設置なし・伐採なし						SC006 00 A=6,B=5
	6		点			単第0 -0001 表 080710
路線測量						Y1E0102 (レベル2)
路線測量			一式			Y1E010201 (レベル3)
路線測量(作業計画) 測量延長 0.3km						SC082 00 A=0.3
	1		業務			単第0 -0002 表 080710
現地踏査 耕地/平地						SC070 00 A=5,C=3
	0.3		km			単第0 -0003 表 080710

* 測量業務委託費 *

内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
線形決定 耕地/平地					SC086 00 A=5
	0.3	km			単第0 -0004 表 080710
IP設置 耕地/平地					SC088 00 A=5, C=3, D=2, E=1
	0.3	km			単第0 -0005 表 080710
路線測量(中心線測量) 交通量 0~1,000台未満/12時間 単曲線換算曲線数1					SC072 00 A=5, C=3, D=2, E=2
	0.3	km			単第0 -0006 表 080710
仮BM設置測量 耕地/平地					SC090 00 A=5, C=3
	0.3	km			単第0 -0007 表 080710
路線測量(縦断測量) 耕地/平地					SC074 00 A=5, C=3
	0.3	km			単第0 -0008 表 080710
路線測量(横断測量) 幅 45m未満 測定間隔 20m					SC076 00 A=5, C=3, D=2, E=1, F=2
	0.3	km			単第0 -0009 表 080710
用地幅杭設置測量					Y1E0103 (1/2)
		一式			
用地幅杭測量					Y1E010301 (1/3)
		一式			
路線測量(用地幅杭設置測量) 耕地/平地					SC080 00 A=5, C=3
	0.3	km			単第0 -0010 表 080710

* 測量業務委託費 *

内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
用地測量						Y1E0104 (レバ Ⅱ2)
			一式			
用地測量						Y1E010401 (レバ Ⅲ3)
			一式			
公図等の転写(地積測量図以外の公図等転写) 耕地(森林)						SF104 00 A=5
	6	万m2				単第0 -0011 表 080710
公図等転写連続図作成(用地測量)						SF109 00
	6	万m2				単第0 -0012 表 080710
現地測量						Y1E0105 (レバ Ⅱ2)
			一式			
現地測量						Y1E010501 (レバ Ⅲ3)
			一式			
現地測量(作業計画) 耕地/平地 縮尺 1/500						SC090101010 00 A=5,C=3
	1	業務				単第0 -0013 表 080710
現地測量 測量面積0.015km2 耕地/平地 縮尺 1/ 500						SC000023 00 A=0.015,B=5,C=3
	1	一式				単第0 -0014 表 080710
協議						Y1E0106 (レバ Ⅱ2)
			一式			

* 測量業務委託費 *

内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量協議						Y1E010601 (レバ'ル3)
			一式			
打合せ						SC010100010 00 A=0
	1		業務			単第0 -0015 表 080710
直接測量費（人件費、材料費、機械経費）						
旅費交通費						Z0045
旅費交通費（測量） 調査・計画業務以外						STM03001X1 00 A=1,C=0
	1		一式			単第0 -0016 表 080710
電子成果品作成費・業務成果品費						Z0011
			一式			
直接経費						
直接測量費						
諸経費						

＊ 測量業務委託費 ＊

内訳書

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
業務価格											
消費税相当額											
業務委託費											

* 地質調査委託費 * 内訳書

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
地質調査委託費										X2000	
地質調査										Y1E01	(レベル1)
					一式						
地質調査										Y1E0101	(レベル2)
					一式						
CBR試験										Y1E010101	(レベル3)
					一式						
	室内CBR用試料採取 締め固めた土 70kg採取									T0001	00
	建設物価2026年7月号862頁参照	3			箇所						080710
	締め固めた土のCBR試験(設計CBR) 修正CBR 2モールド / 試料									T0002	00
	建設物価2026年7月号862頁参照	3			試料						080710
直接調査費											
施工管理費										Z0015	
間接調査費											

＊地質調査委託費＊

内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純調査費						
諸経費						
業務価格						
消費税相当額						
業務委託費						

* 設計業務委託費 *

内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計業務委託費						X3000
設計						Y1E01 (レ^\ Ⅱ1) E=(X3000設計) 概略・予備・詳細設計
道路設計			一式			Y1E0101 (レ^\ Ⅱ2)
道路詳細設計			一式			Y1E010101 (レ^\ Ⅱ3)
道路詳細設計(B) 設計延長 0 . 3 km	1		一式			SA020302010 00 A=1,D=0.3,E=0,F=0,G=0,H=0,I=0.3,J=0,K=0, L=0,M=0,N=0,O=1,P=2,Q=1,R=1,S=1,T=1,U=2, 単第0 -0017 表 080710
道路修正設計(0.12km)	1		一式			V0001 00 単第0 -0028 表 080710
交差点設計			一式			Y1E0102 (レ^\ Ⅱ2)
交差点詳細設計			一式			Y1E010201 (レ^\ Ⅱ3)
平面交差点詳細設計(予備設計なし)	1		箇所			SA030102010 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=1,J=1, K=1,L=1 単第0 -0039 表 080710

* 設計業務委託費 *

内訳書

頁0-0011

協議	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
協議										Y1E0103	(レ^ル2)
					一式						
設計協議										Y1E010301	(レ^ル3)
					一式						
	打合せ 設計業務									SA010100010 00	
		1			業務					A=1 単第0 -0051 表	080710
	関係機関打合せ協議 設計業務 鳥取県(県道接道協議)									SA010100020 00	
		1			業務					単第0 -0052 表	080710
直接人件費											
旅費交通費										Z0045	
	旅費交通費(設計) 調査・計画業務以外									STM03001X3 00	
		1			一式					A=1,C=0 単第0 -0053 表	080710
電子計算機使用料及び器具損料										Z0041	
	電子計算機使用料									STM01018 00	
		1			一式					単第0 -0054 表	080710

* 設計業務委託費 *

内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費・業務成果品費						Z0047
電子成果品作成費(設計) 概略・予備・詳細設計						STM02018X3 00 A=5
	1		一式			単第0 -0055 表 080710
直接経費						
直接原価						
その他原価						
業務原価						
一般管理費等						
業務価格						
消費税相当額						

＊ 設計業務委託費 ＊

内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
業務委託費											
業務費計											

施 工 単 価 表

SC006

単第0 -0001 表

4級基準点測量

新点35点 永久標識設置なし・伐採なし

1 点 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	5.5	人			R0930 外業 123
測量技師補 (外業)	5.5	人			R0940 外業 123
測量助手 (外業)	7.0	人			R0950 外業 123
測量主任技師 (内業)	1.0	人			R0710 内業 123
測量技師 (内業)	2.5	人			R0720 内業 123
測量技師補 (内業)	2.5	人			R0730 内業 123
測量助手 (内業)	1.0	人			R0740 内業 123
直接人件費計					+00 4
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率 4
材料費	2.0	%			#02 直接人件費 × 率
通信運搬費等	2.5	%			#03 直接人件費 × 率
精度管理費	9	%			#04 (直接人件費+機械経費) × 係数

4級基準点測量

新点35点 永久標識設置なし・伐採なし

SC006

施工単価表

単第0 -0001 表

頁0-0015

1 点 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
変化率					+00
一点当り		点			+00
*** 単位当たり ***	1	点			
A=6 4級新設(永久標識設置なし・伐採なし)			B=5 耕 地/平 地		
(変化率の計算) 地域差による変化率 = 0.0 変化率 = 1 + 0.000 = 1.0					

施 工 単 価 表

頁0-0016

路線測量(作業計画)

SC082

単第0 -0002 表

1

業務 当り

測量延長 0.3km

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	0.6	人			R0710 内業
測量技師 (内業)	0.9	人			R0720 内業
測量技師補 (内業)	0.6	人			R0730 内業
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=0.3 測量延長(km)					

施工単価表

SC070

単第0 -0003 表

現地踏査
耕地/平地

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.6	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	1.4	人			R0940 外業 12
直接人件費計					+00
機械経費	1.5	%			#01 直接人件費 × 率
材料費	6.5	%			#02 直接人件費 × 率
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=5 耕地/平地			C=3 交通量	0 ~ 1,000台未満/12時間	
地形による変化率 = 0.00 交通量による変化率 = 0.0 変化率 = 1 + 0.00 + 0.0 = 1.00					

施 工 単 価 表

単第0 -0004 表

SC086

線形決定
耕 地/平 地

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	0.4	人			R0710 内業 1
測量技師 (内業)	2.6	人			R0720 内業 1
測量技師補 (内業)	2.1	人			R0730 内業 1
直接人件費計					+00 2
機械経費	0.5	%			#01 直接人件費 × 率 2
材料費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#02 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=5 耕 地/平 地					
地形による変化率 = 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

施 工 単 価 表

SC088

単第0 -0005 表

IP設置
耕地/平地

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.4	人			R0930 外業 1
測量技師補 (外業)	1.4	人			R0940 外業 1
測量助手 (外業)	1.0	人			R0950 外業 1
測量技師 (内業)	0.8	人			R0720 内業 1
測量技師補 (内業)	0.5	人			R0730 内業 1
直接人件費計					+00 2
機械経費	4.0	%			#01 直接人件費 × 率 2
材料費	3.0	%			#01 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#02 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=5 耕地/平地 D=2 単曲線換算曲線数1			C=3 交通量 E=1 -	0 ~ 1,000台未満/12時間	

大山町

08-*****-00001-10

耕地/平地

[illegible]

施工単価表

頁0-0021

路線測量(中心線測量)
交通量 0～1,000台未満/12時間

SC072
単曲線換算曲線数1

単第0 -0006 表

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	2.5	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	2.8	人			R0940 外業 12
測量助手 (外業)	2.2	人			R0950 外業 12
測量技師 (内業)	1.8	人			R0720 内業 12
測量技師補 (内業)	1.8	人			R0730 内業 12
直接人件費計					+00 3
機械経費	4.0	%			#01 直接人件費×率 3
材料費	5.5	%			#02 直接人件費×率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費)×係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=5 耕地/平地 D=2 単曲線換算曲線数1			C=3 E=2	交通量 0～1,000台未満/12時間 測点間隔 20m	

施工単価表

頁0-0022

路線測量(中心線測量)

交通量 0 ~ 1,000台未満/12時間

SC072

単曲線換算曲線数1

單第0 -0006 表

1 km 当り

[illegible]

仮BM設置測量
耕地/平地

SC090

施工単価表

単第0 -0007 表

頁0-0023

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.0	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	1.2	人			R0940 外業 12
測量助手 (外業)	0.9	人			R0950 外業 12
測量技師 (内業)	0.4	人			R0720 内業 12
測量技師補 (内業)	1.1	人			R0730 内業 12
測量助手 (内業)	0.3	人			R0740 内業 12
直接人件費計					+00 3
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率 3
材料費等	2.0	%			#02 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			

仮BM設置測量
耕地/平地

SC090

施工単価表

単第0 -0007 表

頁0-0024

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A=5 耕地/平地			C=3 交通量	0 ~ 1,000台未満/12時間	
地形による変化率 = 0.000					
交通量による変化率 = 0.000					
変化率 = 1 + 0.000 + 0.000 = 1.000					

路線測量(縦断測量)
耕地/平地

SC074

施工単価表

単第0 -0008 表

頁0-0025

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.6	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	1.8	人			R0940 外業 12
測量助手 (外業)	1.4	人			R0950 外業 12
測量技師 (内業)	1.3	人			R0720 内業 12
測量技師補 (内業)	1.1	人			R0730 内業 12
測量助手 (内業)	0.5	人			R0740 内業 12
直接人件費計					+00 3
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率 3
材料費	3.0	%			#02 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			

施 工 単 価 表

SC074

単第0 -0008 表

路線測量(縦断測量)

耕地/平地

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A=5 耕地/平地			C=3 交通量	0 ~ 1,000台未満/12時間	
地形による変化率 = 0.000					
交通量による変化率 = 0.000					
変化率 = 1 + 0.000 + 0.000 = 1.000					

施 工 単 価 表

頁0-0027

路線測量(横断測量)
幅 45m未満

測定間隔
SC076
20m

単第0 -0009 表

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	6.4	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	7.2	人			R0940 外業 12
測量助手 (外業)	5.3	人			R0950 外業 12
測量技師 (内業)	3.9	人			R0720 内業 12
測量技師補 (内業)	3.4	人			R0730 内業 12
測量助手 (内業)	1.5	人			R0740 内業 12
直接人件費計					+00 3
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費 × 率 3
材料費	2.5	%			#02 直接人件費 × 率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			

施工単価表

頁0-0028

路線測量(横断測量)

幅 45m未滿

測定間隔
10分
20分
30分
40分
50分
60分
70分
80分
90分
100分
110分
120分
130分
140分
150分
160分
170分
180分
190分
200分
210分
220分
230分
240分
250分
260分
270分
280分
290分
300分
310分
320分
330分
340分
350分
360分
370分
380分
390分
400分
410分
420分
430分
440分
450分
460分
470分
480分
490分
500分
510分
520分
530分
540分
550分
560分
570分
580分
590分
600分
610分
620分
630分
640分
650分
660分
670分
680分
690分
700分
710分
720分
730分
740分
750分
760分
770分
780分
790分
800分
810分
820分
830分
840分
850分
860分
870分
880分
890分
900分
910分
920分
930分
940分
950分
960分
970分
980分
990分
1000分

SC076

20m

單第0 -0009 表

km 当り

[illegible]

08-*****-00001-10

大山町

施 工 単 価 表

SC080

単第0 -0010 表

路線測量(用地幅杭設置測量)

耕地/平地

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	3.4	人			R0930 外業 1
測量技師補 (外業)	3.4	人			R0940 外業 1
測量助手 (外業)	3.4	人			R0950 外業 1
測量技師 (内業)	1.7	人			R0720 内業 1
測量技師補 (内業)	3.1	人			R0730 内業 1
直接人件費計					+00
機械経費	4.0	%			#01 直接人件費 × 率
材料費	6.0	%			#01 直接人件費 × 率
変化率					+00
* * * 単位当たり * * *	1	km			
A=5 耕地/平地			C=3 交通量	0 ~ 1,000台未満/12時間	
地形による変化率 = 0.000 交通量による変化率 = 0.000 変化率 = 1 + 0.000 + 0.000 = 1.000					

公図等の転写(地積測量図以外の公図等転写)
耕地(森林)

SF104

施工単価表

単第0 -0011 表

頁0-0030

1 万m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師補 (外業)	0.3	人			R0940 1
測量助手 (外業)	0.3	人			R0950 1
測量技師補 (内業)	0.4	人			R0730 1
測量助手 (内業)	0.4	人			R0740 1
機械経費	1.0	%			#01 直接人件費×率
材料費	2.0	%			#01 直接人件費×率
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=5 耕地(森林)					
(変化率の計算) 地物区分による変化率 = 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

施 工 単 価 表

1 万m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師補 (内業)	0.50	人			R0730 1
測量助手 (内業)	0.50	人			R0740 1
材料費	1	%			#01 直接人件費×率
*** 単位当たり ***	1	万m2			

施 工 単 価 表

現地測量(作業計画)
耕地/平地

SC090101010

単第0 -0013 表

1

業務 当り

縮尺 1/500

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	0.20	人			R0710
測量技師 (内業)	0.30	人			R0720
測量技師補 (内業)	0.30	人			R0730
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=5 耕地/平地			C=3 縮尺 1/500		
変化率 = 1 + 0.0 = 1.0					

施工単価表

頁0-0033

現地測量
測量面積0.015km2

SC000023

単第0 -0014 表

耕地/平地 縮尺 1/ 500

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	2.379	人			R0930 6.1*0.39 123
測量技師補 (外業)	3.666	人			R0940 9.4*0.39 123
測量助手 (外業)	3.198	人			R0950 8.2*0.39 123
測量主任技師 (内業)	0.117	人			R0710 0.3*0.39 123
測量技師 (内業)	1.209	人			R0720 3.1*0.39 123
測量技師補 (内業)	3.120	人			R0730 8*0.39 123
直接人件費計					+00 4
機械経費	5.0	%			#01 直接人件費 × 率 4
通信運搬費等	0.5	%			#02 直接人件費 × 率
材料費	2.0	%			#03 直接人件費 × 率
精度管理費	5	%			#04 (直接人件費+機械経費) × 係数
変化率					+00

施 工 単 価 表

単第0 -0014 表

SC000023

現地測量
測量面積0.015km2

耕 地/平 地 縮尺 1/ 500

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=0.015 現地測量面積(km2) C=3 縮尺 1/ 500			B=5 耕 地/平 地		
作業量による補正 $y / 100 = (718.95 * 作業量 + 28.105) / 100 = (718.95 * 0.015 + 28.105) / 100 = 0.39$					小数第3位四捨五入小数第2位止め
(変化率の計算) 縮尺及び地域 / 地形による変化率 = 0.0 変化率 = 1 + 0.00 = 1.00					

打合せ

SC010100010

施 工 単 価 表

単第0 -0015 表

頁0-0035

1 業務 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	1.0	人			R0710
測量技師 (内業)	1.0	人			R0720
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=0 中間打合せ回数					
測量主任技師 = 0.5 + 0.5 * 0 + 0.5 = 1.0 測量技師 = 0.5 + 0.5 = 1.0					

施 工 単 価 表

STM03001X1

単第0 -0016 表

1 式 当り

旅費交通費（測量）
調査・計画業務以外

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
旅費交通費	1.00	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 宿泊，滞在を伴わない業務の場合			C=0 往復旅行時間にかかる直接人件費（円）		

道路詳細設計(B)
設計延長 0.3 km

SA020302010

施工単価表

単第0 -0017 表

頁0-0037

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計計画及び施工計画	1	一式			SA020302011 単第0-0018 表
現地踏査	1	一式			SA020302011 単第0-0019 表
平面縦断設計	1	一式			SA020302011 単第0-0020 表
横断設計	1	一式			SA020302011 単第0-0021 表
道路付帯構造物・小構造物設計	1	一式			SA020302011 単第0-0022 表
仮設構造物・用排水設計	1	一式			SA020302011 単第0-0023 表
設計図	1	一式			SA020302011 単第0-0024 表
数量計算	1	一式			SA020302011 単第0-0025 表
照査	1	一式			SA020302011 単第0-0026 表
報告書作成	1	一式			SA020302011 単第0-0027 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	

道路詳細設計(B)
設計延長 0.3 km

SA020302010

施工単価表

単第0 -0017 表

頁0-0038

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I=0.3 (補正)1~2車線の延長(km)			J=0 (補正)3~4車線の延長(km)		
K=0 (補正)5車線の延長(km)			L=0 (補正)6~7車線の延長(km)		
M=0 (補正)8車線の延長(km)			N=0 (補正)複断面の延長(km)		
O=1 -			P=2 歩道等設計を行う		
Q=1 -			R=1 -		
S=1 -			T=1 -		
U=2 路床入替・地盤改良等に対する設計を行う			V=1 -		
W=2 単独区間延長が1km未満の補正をする			X=0.3 単独区間の設計延長(12-1)(km)		
Y=0 単独区間の設計延長(12-2)(km)			Z=0 単独区間の設計延長(12-3)(km)		
27=0 単独区間の設計延長(12-4)(km)			28=0 単独区間の設計延長(12-5)(km)		
29=1 [有]設計計画及び施工計画			30=1 [有]現地踏査		
31=1 [有]平面縦断設計			32=1 [有]横断設計		
33=1 [有]道路付帯構造物・小構造物設計			34=1 [有]仮設構造物・用排水設計		
35=1 [有]設計図			36=1 [有]数量計算		
37=1 [有]照査			38=1 [有]報告書作成		

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
理事・技師長	1.121	人			R0500 8
主任技師 (内業)	0.748	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1.495	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	2.243	人			R0630 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=1	単独区間の設計延長(12-4)(km) 設計計画及び施工計画		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正值 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師長 $= 1.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.121 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
主任技師 $= 1.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 0.748 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(A) $= 2.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.495 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $= 3.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 3.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 3.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					

施工単価表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.374	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.374	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.748	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.374	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1~2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3~4車線の延長(km) (補正)6~7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=2	単独区間の設計延長(12-4)(km) 現地踏査		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300 = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正值 = (-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師 $=0.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$					
$+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $=0.374(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(A) $=0.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$					
$+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $=0.374(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $=1.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$					
$+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $=0.748(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $=0.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.748	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1.495	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.869	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.495	人			R0640 8
技術員 (内業)	1.121	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - E=0 (補正)丘陵地の延長(km) G=0 (補正)市街地の延長(km)			D=0.3 (補正)平地の延長(km) F=0 (補正)山地の延長(km) H=0 (補正)急峻山地の延長(km)		
I=0.3 (補正)1~2車線の延長(km) K=0 (補正)5車線の延長(km) M=0 (補正)8車線の延長(km)			J=0 (補正)3~4車線の延長(km) L=0 (補正)6~7車線の延長(km) N=0 (補正)複断面の延長(km)		
O=1 - Q=1 - S=1 -			P=2 歩道等設計を行う R=1 - T=1 -		
U=2 路床入替・地盤改良等に対する設計を行う W=2 単独区間延長が1km未満の補正をする Y=0 単独区間の設計延長(12-2)(km)			V=1 - X=0.3 単独区間の設計延長(12-1)(km) Z=0 単独区間の設計延長(12-3)(km)		
27=0 単独区間の設計延長(12-4)(km) 29=3 平面縦断設計			28=0 単独区間の設計延長(12-5)(km)		

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地形による補正值 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
車線数による補正值 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$ = -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
断面による補正值 = $(0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 = 0.10 地盤改良等に対する設計による補正值 = 0.10 補正合計値 = 0.15					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師= $1.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ + $1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
+ $1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ =0.748(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(A) = $2.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ + $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
+ $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ =1.495(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(B) = $2.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ + $2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
+ $2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ =1.869(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(C) = $2.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ + $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
+ $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ + $2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ =1.495(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技術員 $=1.5 \times (0.5 \times 0.300 + 0.5) \times (1 + 0.15)$ $+1.5 \times 0.000 \times (1 + 0.15)$ $+1.5 \times 0.000 \times (1 + 0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0.748	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.495	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.869	人			R0640 8
技術員 (内業)	2.616	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=4	単独区間の設計延長(12-4)(km) 横断設計		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正値 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正値 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(A) $= 1.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 0.748 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $= 2.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.495 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $= 2.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.869 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技術員 $= 3.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0.748	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.121	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.495	人			R0640 8
技術員 (内業)	1.495	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=5	単独区間の設計延長(12-4)(km) 道路付帯構造物・小構造物設計		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300 = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正值 = (-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(A) $= 1.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 0.748 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $= 1.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.121 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $= 2.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.495 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技術員 $= 2.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (B) (内業)	0.374	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.121	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=6	単独区間の設計延長(12-4)(km) 仮設構造物・用排水設計		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め 車線数による補正值 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$ = -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
断面による補正值 = $(0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 = 0.10 地盤改良等に対する設計による補正值 = 0.10 補正合計値 = 0.15					

單第0 -0023 表

1 式 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (C) (内業)	1.495	人			R0640 8
技術員 (内業)	2.243	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1~2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3~4車線の延長(km) (補正)6~7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=7	単独区間の設計延長(12-4)(km) 設計図		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め 車線数による補正值 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$ = -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
断面による補正值 = $(0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 = 0.10 地盤改良等に対する設計による補正值 = 0.10 補正合計値 = 0.15					

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(C) = $2.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ + $2.0*0.000*(1+0.15)$ + $2.0*0.000*(1+0.15)$					
+ $2.0*0.000*(1+0.15)$ + $2.0*0.000*(1+0.15)$ =1.495(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技術員 = $3.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ + $3.0*0.000*(1+0.15)$ + $3.0*0.000*(1+0.15)$					

施工単価表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0.748	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.121	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	2.616	人			R0640 8
技術員 (内業)	2.990	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=8	単独区間の設計延長(12-4)(km) 数量計算		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300 = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正值 = (-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05$ 小数第3位四捨五入小数第2位止め 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00$ 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(A) $= 1.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 0.748$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(B) $= 1.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 1.121$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(C) $= 3.5 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$					
$+ 3.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $= 2.616$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技術員 $= 4.0 * (0.5 * 0.300 + 0.5) * (1 + 0.15)$ $+ 4.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$ $+ 4.0 * 0.000 * (1 + 0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.374	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1.121	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.495	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	2.243	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1~2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3~4車線の延長(km) (補正)6~7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=9	単独区間の設計延長(12-4)(km) 照査		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正値 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正値 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$					

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師 $=0.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$					
$+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $+0.5*0.000*(1+0.15)$ $=0.374(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(A) $=1.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$					
$+1.5*0.000*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$ $=1.121(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $=2.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+2.0*0.000*(1+0.15)$ $+2.0*0.000*(1+0.15)$					
$+2.0*0.000*(1+0.15)$ $+2.0*0.000*(1+0.15)$ $+2.0*0.000*(1+0.15)$ $=1.495(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $=3.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+3.0*0.000*(1+0.15)$ $+3.0*0.000*(1+0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.748	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1.121	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.869	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.748	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.3 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.3 K=0 M=0	(補正)1~2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3~4車線の延長(km) (補正)6~7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=1 S=1	- - -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=2 W=2 Y=0	路床入替・地盤改良等に対する設計を行う 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.3 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=10	単独区間の設計延長(12-4)(km) 報告書作成		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = $(0.00 * 0.300 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.300$ = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正值 = $(-0.05 * 0.300 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.300$					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.300) / 0.300$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 地盤改良等に対する設計による補正值 $= 0.10$ 補正合計値 $= 0.15$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師 $=1.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$					
$+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $=0.748(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(A) $=1.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$					
$+1.5*0.000*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$ $+1.5*0.000*(1+0.15)$ $=1.121(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $=2.5*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+2.5*0.000*(1+0.15)$ $+2.5*0.000*(1+0.15)$					
$+2.5*0.000*(1+0.15)$ $+2.5*0.000*(1+0.15)$ $+2.5*0.000*(1+0.15)$ $=1.869(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $=1.0*(0.5*0.300+0.5)*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$ $+1.0*0.000*(1+0.15)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計計画及び施工計画	1	一式			V0002 単第0-0029 表
現地踏査	1	一式			V0003 単第0-0030 表
平面縦断設計	1	一式			V0004 単第0-0031 表
横断設計	1	一式			V0005 単第0-0032 表
道路付帯構造物・小構造物設計	1	一式			V0006 単第0-0033 表
仮設構造物・用排水設計	1	一式			V0007 単第0-0034 表
設計図	1	一式			V0008 単第0-0035 表
数量計算	1	一式			V0009 単第0-0036 表
照査	1	一式			V0010 単第0-0037 表
報告書作成	1	一式			V0011 単第0-0038 表
* * * 単位当り * * *	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
理事・技師長	0.483	人			R0500
主任技師 (内業)	0.322	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.644	人			R0620
技師 (B) (内業)	0.966	人			R0630
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.161	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.161	人			R0620
技師 (B) (内業)	0.322	人			R0630
技師 (C) (内業)	0.161	人			R0640
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.322	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.644	人			R0620
技師 (B) (内業)	0.805	人			R0630
技師 (C) (内業)	0.644	人			R0640
技師 (D) (技術員) (内業)	0.483	人			R0645
* * * 単位当たり * * *	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（A） （内業）	0.322	人			R0620
技師（B） （内業）	0.644	人			R0630
技師（C） （内業）	0.805	人			R0640
技師（D）（技術員） （内業）	1.127	人			R0645
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（A） （内業）	0.322	人			R0620
技師（B） （内業）	0.483	人			R0630
技師（C） （内業）	0.644	人			R0640
技師（D）（技術員） （内業）	0.644	人			R0645
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B） （内業）	0.161	人			R0630
技師（C） （内業）	0.483	人			R0640
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（C） （内業）	0.644	人			R0640
技師（D）（技術員） （内業）	0.966	人			R0645
*** 単位当たり ***	1	一式			

数量計算

V0009

施 工 単 価 表

単第0 -0036 表

頁0-0068

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（A） （内業）	0.322	人			R0620
技師（B） （内業）	0.483	人			R0630
技師（C） （内業）	1.127	人			R0640
技師（D）（技術員） （内業）	1.288	人			R0645
*** 単位当たり ***	1	一式			

照査

V0010

施 工 単 価 表

単第0 -0037 表

頁0-0069

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.161	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.483	人			R0620
技師 (B) (内業)	0.644	人			R0630
技師 (C) (内業)	0.966	人			R0640
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.322	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.483	人			R0620
技師 (B) (内業)	0.805	人			R0630
技師 (C) (内業)	0.322	人			R0640
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計計画	1	箇所			SA030102011 単第0-0040 表
現地踏査	1	箇所			SA030102011 単第0-0041 表
平面・縦断設計	1	箇所			SA030102011 単第0-0042 表
横断設計	1	箇所			SA030102011 単第0-0043 表
交差点容量・路面表示	1	箇所			SA030102011 単第0-0044 表
小構造物設計	1	箇所			SA030102011 単第0-0045 表
用排水設計	1	箇所			SA030102011 単第0-0046 表
設計図	1	箇所			SA030102011 単第0-0047 表
数量計算	1	箇所			SA030102011 単第0-0048 表
照査	1	箇所			SA030102011 単第0-0049 表
報告書作成	1	箇所			SA030102011 単第0-0050 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A=1 -			B=1 [有]設計計画		
C=1 [有]現地踏査			D=1 [有]平面・縦断設計		
E=1 [有]横断設計			F=1 [有]交差点容量・路面表示		
G=1 [有]小構造物設計			H=1 [有]用排水設計		
I=1 [有]設計図			J=1 [有]数量計算		
K=1 [有]照査			L=1 [有]報告書作成		

施 工 単 価 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.5	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.5	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.5	人			R0630 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 設計計画					

現地踏査

SA030102011

施 工 単 価 表

単第0 -0041 表

頁0-0074

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.5	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.5	人			R0620 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 現地踏査					

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.5	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.5	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.5	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.5	人			R0640 8
技術員 (内業)	1.0	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			
A=3 平面・縦断設計					

施 工 単 価 表

1箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（A） （内業）	0.5	人			R0620 8
技師（B） （内業）	0.5	人			R0630 8
技師（C） （内業）	0.5	人			R0640 8
技術員 （内業）	0.5	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=4 横断設計					

交差点容量・路面表示

SA030102011

施 工 単 価 表

単第0 -0044 表

頁0-0077

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B） （内業）	1.0	人			R0630 8
技師（C） （内業）	0.5	人			R0640 8
技術員 （内業）	0.5	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=5 交差点容量・路面表示					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (B) (内業)	0.5	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.5	人			R0640 8
技術員 (内業)	1.0	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=6 小構造物設計					

施 工 単 価 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (C) (内業)	1.0	人			R0640
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=7 用排水設計					

設計図

SA030102011

施 工 単 価 表

単第0 -0047 表

頁0-0080

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B） （内業）	1.5	人			R0630 8
技師（C） （内業）	1.0	人			R0640 8
技術員 （内業）	1.0	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=8 設計図					

数量計算

SA030102011

施工単価表

単第0 -0048 表

頁0-0081

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (B) (内業)	0.5	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.0	人			R0640 8
技術員 (内業)	1.0	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=9 数量計算					

照査

SA030102011

施工単価表

単第0 -0049 表

頁0-0082

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.5	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.5	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.9	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.9	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			
A=10 照査					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	1.0	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.5	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.5	人			R0640 8
技術員 (内業)	0.5	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=11 報告書作成					

打合せ
設計業務

SA010100010

施工単価表

単第0 -0051 表

頁0-0084

1

業務 当り
考

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	1.5	人			R0610
技師 (A) (内業)	1.5	人			R0620
技師 (B) (内業)	1.5	人			R0630
* * * 単位当たり * * *	1	業務			
A=1 中間打合せ回数					
主任技師 = $0.5 + 0.5 * 1 + 0.5 = 1.5$ 技師(A) = $0.5 + 0.5 * 1 + 0.5 = 1.5$ 技師(B) = $0.5 + 0.5 * 1 + 0.5 = 1.5$					

関係機関打合せ協議
設計業務

SA010100020
鳥取県(県道接道協議)

施工単価表

単第0 -0052 表

頁0-0085

1 業務 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.5	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.5	人			R0620
*** 単位当たり ***	1	業務			

旅費交通費（設計）
調査・計画業務以外

STM03001X3

施 工 単 価 表

単第0 -0053 表

頁0-0086

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
旅費交通費	1.00	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 宿泊，滞在を伴わない業務の場合			C=0 往復旅行時間にかかる直接人件費（円）		

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1.00				E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			

電子成果品作成費(設計)
概略・予備・詳細設計

STM02018X3

施工単価表

単第0 -0055 表

頁0-0088

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費	1.00	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 概略・予備・詳細設計					